

昭和大学歯学部ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針・卒業時の達成目標）

歯学部では「至誠一貫」の精神のもと、歯学を通して真心と情熱をもって、医療の発展と国民の健康増進と福祉に寄与する優れた人材育成することを目的としています。この目的を達成するための特色あるカリキュラムを通して以下の能力を身につけ、定められた修業年限の中で達成目標を身に付けた者に、学士（歯学）の学位を授与します。

1. プロフェッショナリズム

- ・ 歯科医師としての責務を自覚し、強い責任感と倫理観を持って、患者や地域住民に医療を提供できる。
- ・ 医療を共に担う後輩を育てる責任感を有する。

2. コミュニケーション能力

- ・ 自らの考えをわかりやすく表現し、相手の気持ちや考えを理解することにより良好な人間関係を築くことができる。
- ・ 多様な背景を持つ人々と意思疎通することができる。
- ・ 患者や地域住民、医療関係者などとの間で、必要な情報の収集・提供を適切に行うことができる。

3. 患者中心のチーム医療

- ・ 医療をともに担う多職種の職能を相互に理解・尊重し、良好な人間関係を構築し、患者にかかわる情報を共有できる。
- ・ 多職種と連携・協力しながら歯科医師の専門性を発揮し、患者中心の医療を実践できる。

4. 専門的実践能力

- ・ 患者・家族の心理・社会的な背景を把握したうえで、科学的根拠に基づいた医療を実践し、評価するための基本的能力を有する。

5. 社会的貢献

- ・ 地域社会における保健・医療・福祉・行政ならびに社会奉仕等にかかわる活動を通して、国民の健康回復、維持、向上及び疾病の予防に貢献する。

6. 自己研鑽

- ・ 医療・歯学に関わる問題を発見し、客観的・批判的に整理した情報を活用して解決するための基本的能力を有する。
- ・ 最新の知識や技能、必要な情報を国際的視野に立って獲得する意欲と態度を有する。
- ・ 常に自己を振り返るとともに、他者からの評価も受け入れ、「至誠一貫」の精神と向上心を維持する。

7. アイデンティティー

- ・ 昭和大学の伝統を重んじ、その名誉を高めるために全力を尽くす。